※令和５年度以降入学生用

学校番号	102

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	4	1	・FLEX　I　ENGLISH COMMUNICATION ・FLEX　I　ENGLISH COMMUNICATION　予習・授業ノート ・EARTHRISE 総合英語 ・EARTHRISE　English Grammar　in 24 stages ・EARTHRISE　English Grammar　in 24 stages アースライズワーク２４

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語コミュニケーションⅠは「読むこと」を中心とし、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」の４技能を活かし、総合的な英語力を身につける授業です。様々なテーマの英文を通して、英語の表現や文法の使い方だけでなく、そのテーマについての背景知識や、文化についても学習します。短めの文章から、長い文章も読めるようになり、それを踏まえて自分の意見を含めたレポートも書けることを目標としています。また、音読を大切にすることで、英語のリズムやイントネーションを身につけ、学習したことが定着するようにします。最終的には学習した内容を踏まえてグループでディスカッションやプレゼンテーションができることを目指しています。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと

※令和５年度以降入学生用

学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・事実と意見などを区別して読むことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・簡単な語句や文を用いて自分のことを紹介できる。 ・身近なトピックや出来事について既習の語彙・表現を使って自分の意見を述べることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の４技能について、実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて活用できる知識・技能を身に着けている。 外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。	コミュニケーションを行う場所・目的・状況などに応じて日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝えあったりしている。	聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら主体的に自分の意見や考えなどを話したり書いたりしてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
	Lesson1 How Can We Become Stronger? Lesson2 The Jar of Life	聞くこと	a: 英語の音声の特徴を理解している。 b: 身近な話題（得意なこと、大切なこと）についての英文を聞いて、必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題（得意なこと、大切なこと）についての英文を聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業プリント （リスニング）
		読むこと	a: 文の構造を理解しながら読むことができる。 b: 身近な話題（得意なこと、大切なこと）に関する英語で書かれた文章を読み、要点をとらえることができる。 c: 身近な話題（得意なこと、大切なこと）に関する英語で書かれた文章を読み、要点をとらえようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 結論と理由に関する言い回しや語彙の特徴や決まりを理解している。 b: 自分の得意なこと、大切なことについて簡単な語句や文を用いて話している。 c: 自分の得意なこと、大切なことについて簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	インタビューテスト （スピーキング）
		書くこと	a: 自分の得意なこと、大切なことを伝えるために助動詞を使って気持ちや判断を付けくわえながら書く技能を身に付けている。 b: 自分の得意なこと、大切なことについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分の得意なこと、大切なことについて簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	課題プリント （ライティング）
	中間考査			
	Lesson3 It’s Always	聞くこと	a: 考えや意図を伝える表現（「提案する」や「承諾する」、「断る」等）の特徴やきまりに関する事項を理解している。	定期考査 （リスニング）

※令和５年度以降入学生用

	Sunny in Space! Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights Reading A Tale of Terror		b: 社会的な話題（環境問題と女性の権利）に関する英文を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 社会的な話題（環境問題と女性の権利）に関する英文を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	
		読むこと	a: 完了形の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている b: 社会的な話題（環境問題と女性の権利）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な話題（環境問題と女性の権利）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: コミュニケーションを円滑にする言動（うなずき・聞き返し等）の働きを理解している。 b: 社会的な話題（環境問題と女性の権利）に関して肯定・否定など自分の意見を伝えるやりとりができる。 c: 社会的な話題（環境問題と女性の権利）に関して肯定・否定など自分の意見を伝えようとしている。	スピーキングテスト（スピーキング）
		書くこと	a: 現在完了の特徴やきまりを理解している。 b: 社会的な話題（環境問題と女性の権利）について、理由を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: 社会的な話題（環境問題と女性の権利）について、理由を述べながら自分の意見を書こうとしている。	定期考査（ライティング）
	期末考査			
	Lesson5 Mount Fuji Lesson6 Thomas the Tank Engine and SDGs	聞くこと	a: 語句を聞き取り、リスニングで本文の要点を聞き取ることができる。 b: 社会的な話題（L5 世界遺産、L6 SDGs）に関する英文を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 社会的な話題（L5 世界遺産、L6 SDGs）に関する英文を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リスニング）・授業での対話
		読むこと	a: L5「使役動詞」「節を導く形式主語 it」、L6「関係代名詞 what」「強調構文」の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている b: 社会的な話題（L5 世界遺産、L6 SDGs）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な話題（L5 世界遺産、L6 SDGs）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: リエゾンやイントネーションの働きを理解し、発音することができる。 b: 社会的な話題（L5 世界遺産、L6 SDGs）に関して内容をリテリングしたり、自分の考えをまとめたりして話ができる。 c: 社会的な話題（L5 世界遺産、L6 SDGs）に関して内容をリテリングしたり、自分の考えをまとめたりして話そうとしている。	スピーキングテスト（スピーキング）
		書くこと	a: L5「使役動詞」「節を導く形式主語 it」、L6「関係代名詞 what」「強調構文」を理解している。 b: 社会的な話題（L5 世界遺産、L6 SDGs）について、理由や具体例を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: 社会的な話題（L5 世界遺産、L6 SDGs）について、理由や具体例を述べながら自分の意見を書こうとしている。	定期考査（ライティング）・授業での英作文
	中間考査			
	Lesson 7 Virtual Water Reading 2 Sowing the Seeds of Hope Lesson 8 Wearable Robots May Change Our Life	聞くこと	a: つながる音、聞きとりにくい音を聞き取ることができる。 b: 社会的な話題（L7 水、L8 ロボット）に関する英文を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 社会的な話題（L7 水、L8 ロボット）に関する英文を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リスニング）・授業での対話
		読むこと	a: L7「関係代名詞の非制限用法」「関係副詞」、L8「仮定法過去」「仮定法過去完了」の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。Topic sentence, supportive sentence, concluding sentence を理解し読むことができる。 b: 社会的な話題（L7 水、L8 ロボット）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な話題（L7 水、L8 ロボット）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 数字の読み方、リエゾン、子音(t, d）の働きを理解している。	スピーキングテスト（スピーキング）

※令和５年度以降入学生用

			b: 社会的な話題（L7 水、L8 ロボット）に関して、自分の経験をもとに自分の考えを述べたり、メリット・デメリットをまとめて話したりすることができる。 c: 社会的な話題（L7 水、L8 ロボット）に関して、自分の経験をもとに自分の考えを述べたり、メリット・デメリットをまとめて話したりしようとしている。	
		書くこと	a: L7「関係代名詞の非制限用法」「関係副詞」、L8「仮定法過去」「仮定法過去完了」を理解している。 b: 社会的な話題（L7 水、L8 ロボット）について、具体例や要点をまとめて自分の意見を書くことができる。 c: 社会的な話題（L7 水、L8 ロボット）について、具体例や要点をまとめて自分の意見を書こうとしている。	定期考査（ライティング）・授業での英作文
	期末考査			
	Lesson 9 Biomimicry-Inspired by Nature Lesson10 Donald Keene and His Love of Japan	聞くこと	a: 子音(r, th)、母音の発音、イントネーションの特徴を理解し、聞き取ることができる。 b: 社会的な話題（L9 バイオミミクリー、L10 ドナルド・キーン）に関する英文を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 社会的な話題（L9 バイオミミクリー、L10 ドナルド・キーン）に関する英文を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リスニング）・授業での対話
		読むこと	a: L9「知覚動詞」「分詞構文」, L10「前置詞＋関係代名詞」「完了進行形」の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている b: 社会的な話題（L9 バイオミミクリー、L10 ドナルド・キーン）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な話題（L9 バイオミミクリー、L10 ドナルド・キーン）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: リエゾン、イントネーションの働きを理解し、話すことができる。 b: 社会的な話題（L9 バイオミミクリー、L10 ドナルド・キーン）に関して、内容をリテリングしたり、自分の考えをまとめたりして話ができる。 c: 社会的な話題（L9 バイオミミクリー、L10 ドナルド・キーン）に関して内容をリテリングしたり、自分の考えをまとめたりして話そうとしている。	スピーキング テスト （スピーキング）
		書くこと	a: L9「知覚動詞」「分詞構文」, L10「前置詞＋関係代名詞」「完了進行形」の特徴やきまりを理解している。 b: 社会的な話題（L9 バイオミミクリー、L10 ドナルド・キーン）について、具体的な説明を踏まえて自分の意見を書くことができる。 c: 社会的な話題（L9 バイオミミクリー、L10 ドナルド・キーン）について、具体的な説明を踏まえて自分の意見を書こうとしている。	定期考査（ライティング）・授業での英作文
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度